

Somos buenos amigos!



アルゼンチン共和国大統領府



Host Family!



日亜学院で一緒に折り紙



茨城県人会歓迎会



ダンテ学校で扇子を持った
児童と撮影



アルゼンチンの伝統的な肉料理



ダンテ学校で美味しい屋食



ホストファミリーと一緒に市街見学



ショッピング



アルゼンチンの本屋



大使とお話できました！



現地の児童と仲良くなりました

Friend!

境町×アルゼンチン 国際友好交流

境町の小学生 12名を アルゼンチン共和国へ派遣



ダンテアリゲーリ学校での記念撮影

アルゼンチン共和国 派遣で国際感覚を磨く

10月14日から23日までの10日間、境町の小学校の代表児童をアルゼンチン共和国へ派遣しました。

この派遣事業は、1933年より80年以上交流の続いている長田小学校とアルゼンチン共和国とのつながりをより深いものとするために、今回で3度目の実施となります。

今年度は、募集定員を上回る希望者の中から、長田小の児童6名、境小3名、猿島小1名、森戸小1名、静小1名の合計12名の児童がアルゼンチンへ渡航しました。

現地では、ダンテアリゲーリ学校、日亜学院の2つの学校や茨城県人会などを訪れ、アルゼンチンの子どもたちや、県人会の方々との交流を通してアルゼンチンの文化を肌で感じ、有意義な交流ができました。

また、4日目は、橋本町長たちの視察団と合流し、第3回夏季オリンピック2018・ブエノスアイレス大会競技の、ボクシングと空手の決勝戦を観戦することができました。特に、空手では日本人選手が金メダルを獲得し、表彰式の様子も見る事ができました。

さらに、アルゼンチンの首都であるブエノスアイレスの市内観光では、大聖堂、五月広場、テアトロ・コロン劇場などを見学し、アルゼンチンの歴史を学びました。派遣中に2日間行われたアルゼンチン

地球の裏側！ 日本から約2万キロ



チンの家庭でのホームステイでは、ホストファミリーの方々や過ごすなかで、日本とアルゼンチンの生活の違いを体験したり、マテ茶を飲むなどの独自の文化を体験することができました。今回のアルゼンチン派遣事業を通して、参加した児童たちからは、「言葉はわからなくても、一緒に踊ったり、過ごすことができ、楽しかった。」などの声があり、言葉の壁を越えて交流が深められました。日本から29時間かけて行ったアルゼンチンで、文化や歴史を自らの目で見て、体験することができ、児童一人ひとりの一生の思い出となる貴重な経験となりました。

これからも、より多くの子どもたちをアルゼンチンへ派遣し、国際感覚を高められる環境づくりに努めていきます。